

とよなか がんサロン 開催報告

第11回 平成27年4月27日 開催



【談話会】 13:30~15:00

参加人数：患者13名・家族3名

当院医療スタッフ：MSW2名

今回は、談話会を始める前に「語りたい・分かち合いたい」および「聞いてみたい」ことについて、アンケートに記入していただきました。すべての希望に添うことはできませんでしたが、それらの内容に触れながらの進行となりました。

1時間半のサロン内容を、簡単にご紹介させていただきます。

まず、「抗がん剤の副作用でどんなことに悩んでいるか聞いてみたい。」という声から、嗅覚および味覚障害が生じるために食事面で苦労したという話題になりました。参加者の多数の方が“食べたいものが食べられない”“わずかな臭いにも敏感になる”といった経験をされており、そういうときは、『酢飯を食べる』『凍らして食べる』『コップにふたをしてストローで飲む』といった工夫をしていた、とのお話が飛びかいました。また、ご家族からは「炭酸飲料しか飲んでくれず困った」「自分の体臭がくさいと言われ、他の家族に相談した」というエピソードもうかがうことができました。

「末期と告げられてからの期間が長い方の話を聞いてみたい。」という声からは、“告知後から治療中の気持ちの変遷”へと話が及びました。患者自身だけでなくそのご家族からも、告知後は何らかのショックを受けふさぎこむ毎日だが、あるとき何かをきっかけに開き直る瞬間がある、という貴重な体験談を聞くことができました。

「家族が、がんに関する情報（新聞や雑誌の記事）をたくさん送ってくれるが、どう対応したらよいものか。」という問いかけには、「新聞記事は信用できるのではないかな。私もスクラップしている」「親心を受け取るという思いやりの意味を込めて受け取っている」というお話がありました。ご家族からは、「どうしても口うるさくなってしまおう」「つらい姿を見ているのは辛い。取って代わってあげられない辛さもある」といった話があり、“家族は第二の患者”だと言われるゆえんをかいま見る思いがしました。

その他にもいくつか話題になりましたが、ほとんどの方が自己の体験を語ることができ、一時間半という時間が短いとすら感じる会となりました。たくさんのご参加ありがとうございました。

☆ とよなががんサロン のご案内

毎月第4月曜日 13時半~15時 開催しています。（日時変更の可能性あり）

がんに関わる色々なことを、患者・家族同士でお話してみませんか。

参加ご希望の方は、がん相談支援センター（06-6843-0101<代表>）まで。